

中小企業等技術力高度化支援研修  
「テクスチャーアナライザー基本操作技術」の研修生募集について（御案内）

千葉県産業支援技術研究所

近年、技術の高度化・専門化に対する人材不足や熟練技術者の退職による技術の伝承問題等により、日本企業の国際競争力の低下が懸念されております。

そこで、千葉県産業支援技術研究所では、中小企業の若手・中堅技術者を対象に、ものづくりで必須となる各種基盤的技術について、座学と実習を組み合わせた研修を行い、研究開発や品質管理を行う上で必要となる知識や、ノウハウの習得を支援しております。

今回、以下のコースについて研修生を募集いたします。

1 コース名及び日程（詳細は別添コース概要及びプログラムをご参照ください）

「テクスチャーアナライザー基本操作技術」コース

講義及び実習 平成28年1月22日（金）午前10時30分～午後4時

2 場所 千葉県産業支援技術研究所 加曽利庁舎

〒264-0017 千葉市若葉区加曽利町889

3 対象 食品関連企業の技術者、品質管理担当者等

- ・食感やレオロジーを考慮した食品開発や品質管理を考えている方
- ・当所のテクスチャーアナライザーを使用したい方
- ・テクスチャーアナライザーの導入を検討している方

4 定員 10名

5 参加費 無料

7 申込方法

参加申込書に記入いただき、1月14日（木）までにファックス（043-233-4861）又は電子メール（[citri-food@mz.pref.chiba.lg.jp](mailto:citri-food@mz.pref.chiba.lg.jp)）にてお申込みください。なお、定員オーバーによりお断りする場合を除いては、特に連絡をいたしませんので、申込みをされた方は直接会場においでください。

8 問合せ先

電話：043-231-4346(直通)または電子メール：[citri-food@mz.pref.chiba.lg.jp](mailto:citri-food@mz.pref.chiba.lg.jp)

食品・化学技術室（担当：宮城・藤枝）

テクスチャーアナライザー基本操作技術研修

コース概要及びプログラム

研修の概要：テクスチャーアナライザーは、食品の食感やレオロジー（物体の変形性・流動性）を客観的に数値化できる分析装置です。近年、食品産業では、嗜好性（特に食感）を重視した商品開発、更に、高齢化社会の到来で、レオロジーを重視した介護食等の開発が求められています。本装置は、食感やレオロジーを重視した食品開発や品質管理には、非常に便利な分析装置です。本研修では、テクスチャーアナライザーについての座学、及び本年度当所で導入した「テクスチャーアナライザー（Model:EZ-SX, 株式会社 島津製作所）」を使用した実習を通して、テクスチャーアナライザーの基本操作技術について習得します。

対象：食品関連企業の技術者、品質管理担当者等

食感やレオロジーを考慮した食品開発や品質管理を考えている方

当所のテクスチャーアナライザーを使用したい方

テクスチャーアナライザーの導入を検討している方

プログラム：

日時	内容	講師
平成 28 年 1 月 22 日 (金) 講義 (10:30-12:00)	テクスチャーアナライザーによる測定法について (仮題)	垣尾尚史氏 (株)島津製作所
実技 (13:00-16:00)	装置の取扱い方 (様々な食品を用いての具体的な測定例及びデータ処理法)  質疑応答	(補助) 研究所職員 (食品・化学技術室)

(定員 10 名)



千葉県産業支援技術研究所 加曽利庁舎 案内図

場所：千葉県産業支援技術研究所 加曽利庁舎

〒264-0017 千葉市若葉区加曽利町889

TEL: 043-231-4346

FAX: 043-233-4861

【 付近図 】



【 鉄道・バス 】

JR 千葉駅または京成電鉄千葉駅から、千葉中央バス（1 番）の東金街道經由大宮団地行に乗車します。「千葉東インター入口」で下車し、バス停より徒歩で5分強坂道を登ります。

【 自動車 】

京葉道路で東京方面からご来場の場合は「貝塚 IC」で、木更津・浜野方面からは「松ヶ丘 IC」で、東金有料道路からご来場の場合は「千葉東 IC」で降り、京葉道路側道（国道16号バイパス）を利用されると便利です。